

令和3年度 道路占用物件・屋外広告物適正化業務仕様書

1 道路占用物件・屋外広告物適正化業務の実施については、この仕様書及び札幌市職員（以下「監督員」という。）の指示に基づき行うこと。

2 業務の内容

本業務では、本市が管理する市道又は道道の道路上に設置又は掲出されている占用物件及び、道路上又は私有地内に設置されている屋外広告物の適正化を図るため、掲出物件の測量を行い、基礎資料を作成し、監督員の判断に基づき指導文書を作成する。道路占用許可及び屋外広告物設置許可を得ることなく不法に当該物件を設置又は掲出している者に対し、許可可能物件については許可申請を促す指導文書を、これ以外の物件については改修・撤去等を促す指導文書をそれぞれ手渡すとともに、内容等の説明を行う。

なお、本仕様書で定める様式類及び報告書の書式は別に定めたものとする。

3 履行期間

契約締結日から令和4年2月28日まで

4 業務対象区間

本業務の実施対象区間・区域は、中央区（別紙1）及び白石区（別紙2）のとおりとする（現地調査対象物件数は1,300件、現地指導対象者数は130者をそれぞれ想定）。

5 事前調査及びPR

(1) 業務の実施に当たっては、事前に業務対象区間の、土地建物の状況、物件の概要を把握し、必要な作業計画を立て、業務実施前までに監督員に報告すること。

また、作業計画の報告時に監督員から、許可申請データである「令和3年度道路占用許可台帳」及び「令和3年度屋外広告物許可台帳」を受領し、調査対象物件の占用許可内容及び屋外広告物設置許可内容を確認すること。

(2) 業務対象区間の住民等の理解と協力を得るため、本業務のPRとして、別に作成した広報資料「道路占用物件及び屋外広告物適正化事業の実施について（お願ひ）」（中央区用：様式a-1-1 白石区用：様式a-1-2）およびパンフレット2種類「道路上に物件を設置する場合は「道路占用許可」が必要です！！」

「屋外広告物の掲出には許可申請が必要です。」（それぞれ両区共通）をあらかじめ戸別に配布するとともに、調査の目的を説明する。

- (3) 広報資料の配布状況は「**広報資料配布報告書**」（様式 a－2）により、監督員に報告するものとする。

6 現地調査

(1) 対象物件

本業務の対象物件は、別表1「対象物件」に掲げるものとする。

なお、別表2「対象外物件」に掲げるものについては、本業務対象外物件であるので、注意すること。

(2) 調査事項

現地調査は、対象物件について次の事項を調査するものとし、監督員から提供される「**調査物件措置分類調書**」（様式 a－3）、「**占用・屋外掲出物件個別台帳**」（様式 a－4）、「**占用・屋外掲出物件建物別台帳**」（様式 a－5）のExcelデータに入力し、成果品を監督員に提出すること。

ア 物件の所在地

イ 物件の所有者または管理者の住所、氏名及び電話番号

ウ 物件の面積（表示面積を含む）及び表示内容等

エ 物件の構造及び寸法

オ 道路境界からの距離、出幅、路面からの高さ（道路占用物件のみ）

カ 不法占用確認時期

キ 看板類の照明器具の有無

ク 建物の1壁面の面積及び高さ

ケ その他本業務に必要な事項

(3) 物件の測定

物件の測定に当たっては、事前に現地で境界石標等により道路境界を確認し、適切な測量機器を用いるものとする。

(4) 写真撮影

調査対象物件は、占用・掲出状況を確認できる方向から撮影することとし、「**占用・屋外掲出物件個別台帳**」（様式 a－4）にて整理するものとする。

また、調査対象の建物について、調査対象物件が設置されている全ての方角の全景写真を撮影し、「**占用・屋外掲出物件建物別台帳**」（様式 a－5）に添付すること。

(5) 角地の物件

対象路線に面する土地建物について調査することとし、交差点等の角地の土地建物については、対象路線の道路区域外部分についても調査すること。

7 調査結果の作成

- (1) 上記5の事前調査時に監督員から受領した許可申請データと、上記6の現地調査により得た結果に基づき、調査対象物件について「占用・屋外掲出物件個別台帳」（様式a-4）、「占用・屋外掲出物件建物別台帳」（様式a-5）を作成するものとする。
- (2) (1)により作成した各台帳は、その結果を「調査物件措置分類調書」（様式a-3）にまとめて提出することとする。

8 現地説明

(1) 対象物件

現地説明の対象物件は、上記6において調査を行い、監督員が要指導と判断した物件とする。

(2) 説明方法

道路占用及び屋外広告物の設置又は掲出許可を得ることなく不法に当該物件を設置又は掲出している者に対し、許可可能物件については許可申請を促す指導文書（指導文書は以下(3)による。）を、これ以外の物件については改修・撤去等を促す指導文書をそれぞれ手渡すとともに、内容等の説明を行う。

また、上記許可可能物件を設置又は掲出している者が遠隔地にあって訪問が困難な場合には、文書を送付のうえ内容等の説明を行うこと。なお、申請対象者の所在が不明な場合は周囲への聞き取り等による調査を行うものとし、調査を行ってもなお不明である場合は、その取扱いについて監督員と協議すること。

(3) 指導文書作成

ア 監督員から、確認済みの「占用・屋外掲出物件個別台帳」（様式a-4）及び「占用・屋外掲出物件建物別台帳」（様式a-5）を受領し、監督員が要指導と判断した対象者に対する指導文書（中央区用：様式b-1-1、2、3 白石区用：様式b-1-4、5、6）、申請書（両区共通：様式b-2-1、2）、個人別台帳の写真添付台帳のセット（以下「指導文書等」という。）を作成する。

イ 作成した指導文書等を個別番号ごとに封筒へ封入（封緘は行わない）したもの

のと共に、監督員に提出する。

(4) 現地説明及び結果報告

ア 監督員が確認した指導文書等を対象者に交付するとともに、内容等の説明を行い、その結果を「戸別説明記録簿」（様式b－3）に記録する。

イ 当該業務は、札幌市屋外広告物条例施行規則第17条第1項に定める管理者の資格を満たす者または、同条第2項に定める法人の場合においては、同項に定める者が行い、また、説明の際は必ず複数名で対応すること。

ウ 現地の状況が「占用・屋外掲出物件個別台帳」と異なっていた場合は、現地の写真を撮影し、「戸別説明記録簿」により監督員に報告すること。

対象者への指導文書等交付及び説明の報告は、作業日ごとに「戸別説明記録簿」を監督員に提出すること。

(5) 不明点等に係る対応

上記(3)、(4)の作業について、指導文書等の作成や現地の説明・調査において、不明な点やトラブルがあった場合は、監督員に速やかに報告し、指示を仰ぐこと。

9 占用物件・屋外広告物個人別調書への記録

戸別説明記録簿に説明状況を記録し、個別番号ごとに占用・屋外掲出物件個別台帳とセットでファイリングする。また、ブロックごとに「占用物件個人別調書」（様式b－4）、「屋外広告物個人別調書」（様式b－5）を作成するものとする。

10 留意事項

- (1) 本業務において現地作業を行わなければならない場合は、本市が貸与する腕章及び本市が発行する身分証明書を常に携行すること。また、原則として歩道上作業とし、私有地に立ち入る場合は事前に土地所有者又は管理者の承諾を得たうえで必要最小限度の立ち入りとし、歩行者等の通行の支障とならないよう十分配慮とともに、占用者又は設置者や沿道住民等の質問、苦情等に対しては親切丁寧に対応し、監督員に報告すること。なお、調査のための立ち入りについて了解が得られない場合は監督員に報告し、指示を仰ぐこととする。
- (2) 本業務の実施に当たっては、その工程、方法、内容等について、常に監督員との連携を図り、必要に応じて打合せを行うこと。
- (3) 本業務の実施に当たり知り得た情報は個人情報と同様に、適切に取り扱うこと。業務終了後においても同様とする。
- (4) 本業務を実施する者は、服装、言動等に十分配慮し、監督員の指示に基づき從

事する者であることを常に自覚し、品位を保つよう努めること。

11 資料の提供等

本業務の実施に当たり必要な資料（道路台帳図、道路占用許可台帳、屋外広告物許可台帳等）については、監督員に申し出て供与を受けるものとし、その取扱いには十分注意すること。また、業務完了後は速やかに監督員に返却すること。

12 完了報告

全ての業務が完了したときは、速やかに「**道路占用物件及び屋外広告物適正化業務完了報告書**」(様式c)、上記6(様式a-3~5)及び上記8、9(様式b-3~5)により作成した台帳、その他の成果品、及び業務上作成したもので本市が指示するものを正副2部提出するものとする。

13 その他

本業務の実施に当たり、疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

対象物件

1 道路占用物件

- (1) 突出看板（上空）
- (2) フラッグ（上空）（突出看板扱い）
- (3) 広告板（上空）
- (4) 可動看板（路上、折看板等を除く）（高さ 1.2m×幅 0.6m×厚さ 0.5m 以下で容易に移動可能なもの）
- (5) 店頭標識（路上、上空）（サインポール類）
- (6) 投光器（上空）
- (7) 日（雨・雪）よけ（上空）
- (8) ごみ収集箱（※）
- (9) 立看板（※）
- (10) 拝看板（折り看板）（※）
- (11) のぼり旗（土台のみが設置されている場合を含む）（※）
- (12) ワゴン、商品台（※）
- (13) テーブル、いす（※）
- (14) その他上記に類する物件

※の物件については、占用面積のみ測量を行うものとする。

2 屋外広告物

(1) 屋上広告物

建築物の屋上に掲出されるもの又は屋上に設置された工作物に表示されるもの。

(2) 壁面広告物

「突出広告物」を除き、建築物又は工作物の壁面に表示又は設置されるもの。

※今回業務については「外壁」「エントランス」「1階の窓」に設置されたもののみ対象とする。

(3) 突出広告物

建築物の壁面から突出して設置されるもの（「袖看板」と言わされることもある）。

(4) 地上広告物

地中に基礎を設けるなどして、地上に固定して設置されるもの。

(別表 2)

対象外物件

1 道路占用物件

自立式看板
広告柱（三角柱、四角柱）
自動販売機
フラワーポット 車両乗用台
家屋三和土
その他上記に類する路上物件

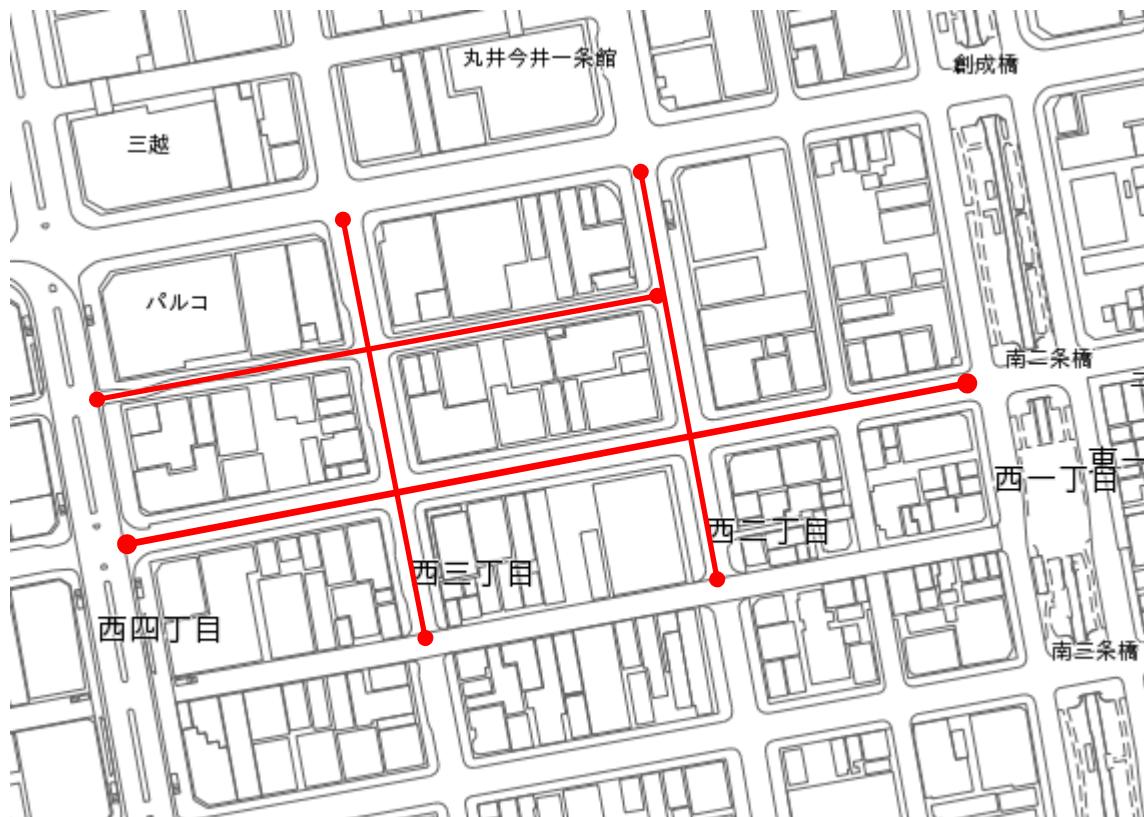
2 屋外広告物

管理用広告物
自己の管理する土地・物件に管理の必要に基づき掲出する広告物
(おもに注意喚起を目的とする内容の広告物)

業務対象区間・区域

【中央区】

○南2条西2丁目を中心とした区域の道路上及び建築物



1 道路占用調査対象区間

南1条通～狸小路、創成川通～札幌駅前通 約0.9km

(上記地図の赤線部：路線番号 10-7、10-18、00-9500、00-9501)

2 屋外広告物調査対象区域

上記1の路線に面した区域にある建物等

※上記地図データの建物等はあくまで目安であり、調査実施日に実際に当該路線に面して存在する建物等（駐車場及び当該場所にある貸し看板等を含む）を対象とする。

業務対象区間・区域

【白石区】

○地下鉄東西線南郷 7 丁目駅を中心とした区域の道路上及び建築物



1 道路占用調査対象区間

水源地通（国道 12 号～東北通間）（上記地図の赤線部：路線番号 00-9502）約 1.2km

2 屋外広告物調査対象区域

上記 1 の路線に面した区域にある建物等

※上記地図データの建物等はあくまで目安であり、調査実施日に実際に当該路線に面して存在する建物等（駐車場及び当該場所にある貸し看板等を含む）を対象とする。

ご存じですか？

道路上に物件を設置する場合は 「道路占用許可」が必要です！！

道路占用って何？

道路の占用とは、道路上や上空、地下に一定の施設を設置し、継続して道路を使用することを言います。

なぜ許可申請が必要なの？

道路はみなさんの財産です。共有財産を個人で使用する場合には、許可申請が必要になります。

道路の上空にあるものも許可申請が必要なの？

道路の上空や地下なども含め、設置する場合は道路法の規定に基づき、札幌市長の許可が必要になります。

どんなものが出来るの？料金はかかるの？

2ページへ

道路上に設置することのできる物件の種類やその大きさなど、基準が決まっています。また、道路上に出ている面積や設置期間により料金がかかります。詳しくは2ページをご覧ください。

どこに申請すればいいの？

3ページへ

許可の申請は、物件を設置する場所の区土木センターになります。
各区土木センターの連絡先等については3ページをご覧ください。

道路上に出せないものはあるの？

4ページへ

道路上に設置することができない物件を4ページにまとめていますのでご確認ください。これらの物件を設置する場合は、必ず敷地内に収めるようしてください。

違反した場合はどうなるの？

4ページへ

道路法に基づき、撤去される場合があります。詳しくは4ページをご覧ください。

道路を占用できる主なものと、その許可基準

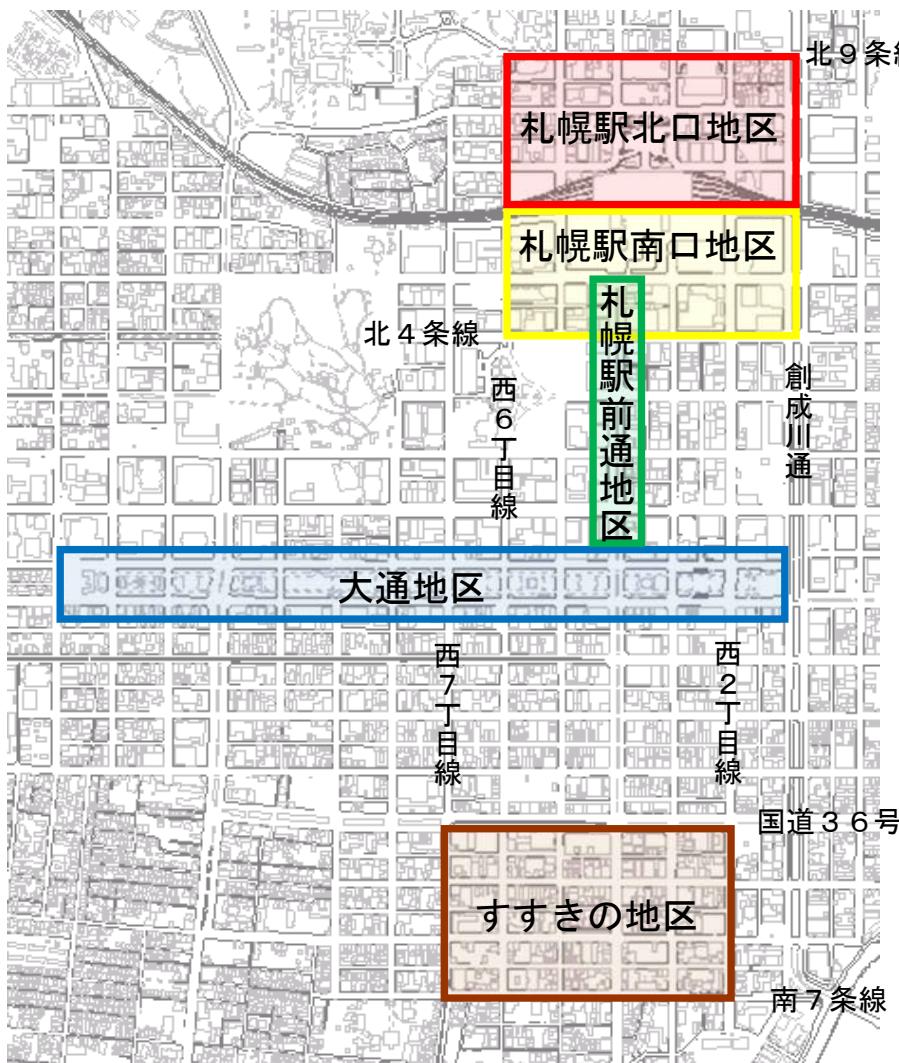
	突出看板		広告板		日(雨・雪)よけ			
	歩道	車道 (歩道のない場合)	歩道	車道 (歩道のない場合)	歩道	車道 (歩道のない場合)		
高さ	3.0m以上	4.5m以上	3.0m以上	4.5m以上	3.0m以上			
出幅	高さ 3~6m →1.0m以内 高さ 6m以上 →1.5m以内	高さ 4.5~6m →1.0m以内 高さ 6m以上 →1.5m以内	0.3m以内		歩道：歩道幅員の 1/3 以内(最高 1.0m) 車道：1.0m以内とし、公共施設物(電柱・街路灯等)の建築線の内側に設置			
測定図								
その他	<ul style="list-style-type: none"> 建造物壁面からの出幅は取付部を含めた長さ 形は原則として平板又は箱型で厚さ 0.5m以下 看板を独立柱に取付ける場合は、支柱及び基礎部分は道路区域外に設置 沿道で営業等を行う者が自己の営業所等の名称や商標等を表示する場合に限る 			<ul style="list-style-type: none"> 建造物の壁面に固定設置すること 				
道路占用料	1 級地	2 級地	1 級地	2 級地	1 級地	2 級地		
	3,700 円/㎡/年	2,800 円/㎡/年	5,300 円/㎡/年	4,000 円/㎡/年	1,900 円/㎡/年	1,400 円/㎡/年		

	投光器		可動看板		店頭標識			
	歩道	車道 (歩道のない場合)	歩道	車道	歩道	車道		
高さ	3.0m以上	4.5m以上	<ul style="list-style-type: none"> 占用の場所：店舗前の路端から 0.7m 以内 規格：脚部を含め高さ 1.2m以下、幅 0.6m以下、厚さ 0.5m以下。容易に移動可能なものとする 設置数等：1 店舗につき 1 個とし、営業時間外は民地又は建物内に入れる 		<ul style="list-style-type: none"> 占用の場所、規格、設置数等 上空突出：突出看板の基準による 路上設置：可動看板の基準による（円柱形の場合は直径 0.5m以下） 			
出幅	高さ 3~6m →1.0m以内 高さ 6m以上 →1.5m以内	高さ 4.5~6m →1.0m以内 高さ 6m以上 →1.5m以内						
測定図								
その他	<ul style="list-style-type: none"> 投光器を独立柱に取付ける場合は、支柱及び基礎部分は道路区域外に設置 電灯は白色かつ点滅しないものであること 			<ul style="list-style-type: none"> 折看板（折み看板）等不安定なものでないこと 設置できない区域：幅員 9m未満の道路、幅員 2.5m未満の歩道、交差点の側端その他交通に支障のある場所、占用を許可しない区域（札幌駅前通、大通、すすきの地区など） 				
道路占用料	1 級地	2 級地	1 級地	2 級地	1 級地	2 級地		
	1,900 円/基/年	1,400 円/基/年	640 円/個/月	480 円/個/月	1,500 円/個/年	1,100 円/個/年		

※1 級地：都心部 2 級地：1 級地以外の地域(市街化調整区域を除く)

注意！

可動看板は、以下の道路には設置することができません。



《札幌駅北口地区》

都市計画道路「創成川通」の道路中心線、市道「北9条線」の道路中心線、市道「西6丁目線」の道路中心線及び都市計画都市高速鉄道「北海道旅客鉄道株式会社函館本線」(連続立体交差事業による高架物)の南側の面に囲まれた区域のうち、国道の区域を除いた区域

《札幌駅南口地区》

都市計画道路「創成川通」の道路中心線、市道「北4条線」の道路中心線、市道「西6丁目線」の道路中心線及び都市計画都市高速鉄道「北海道旅客鉄道株式会社函館本線」(連続立体交差事業による高架物)の南側の面に囲まれた区域のうち、国道の区域を除いた区域

《札幌駅前通地区》

主要道道札幌停車場線及び一般国道36号の道路境界から東西それぞれ外側に30メートルの線、北5条通の南端から大通に囲まれた区域で、主要道道札幌停車場線及び一般国道36号に面した敷地の範囲とし、大通都市景観形成地区の区域は除くものとする。

《大通地区》

都市計画道路大通の道路境界から南北それぞれ外側に30メートルの線、創成川通の西端および西14丁目の東端に囲まれた区域で、都市計画道路大通に面した敷地の範囲

《すすきの地区》

国道36号及び市道南4条線、市道南7条線、市道西2丁目線並びに市道西7丁目線に囲まれた区域のうち、国道の区域を除いた区域

道路占用許可の申請は、各区土木センターまで！

- ・中央区土木センター TEL614-1800 (中)北12条西23丁目 S·D·C 北12条ビル
- ・北区土木センター TEL771-4211 (北)太平12条2丁目
- ・東区土木センター TEL781-3521 (東)北33条東18丁目
- ・白石区土木センター TEL864-8125 (白)本通14丁目南
- ・厚別区土木センター TEL897-3800 (厚)厚別町下野幌45の39
- ・豊平区土木センター TEL851-1681 (豊)西岡3条1丁目
- ・清田区土木センター TEL888-2800 (清)平岡2条4丁目
- ・南区土木センター TEL581-3811 (南)南31条西8丁目
- ・西区土木センター TEL667-3201 (西)西野290の10
- ・手稲区土木センター TEL681-7411 (手)曙5条5丁目



道路占用許可の有無に
関わらず、点字ブロック
の上に物件を置くこ
とは大変危険です。
絶対にやめましょう。

◆札幌市道路占用のページ URL: <http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/dokan/senyo/>

◆本パンフレットのお問い合わせ

札幌市役所建設局道路管理課 TEL211-2452 (中)北1条西2丁目 札幌市役所6階



これらの物件はすべての道路上に設置することができません。



のぼり旗

強風などにあおられ、通行人や通行車両にぶつかるなど事故につながるおそれがあります。



立看板等

通行の妨げになり、通行人にぶつかるなど大事故になりかねません。



テーブル・イス

通行の妨げになり、車両からの視界を遮るため大変危険です。



店先の商品陳列



はり紙



はり札

その他設置できない物件：ワゴン・商品台、個人が設置する植木鉢、自動販売機など

～道路はみなさんの財産です～

道路管理者の占用許可を受けずに、道路に放置又は設置された物件は、
次のような場合、**道路管理者が撤去します！**

「道路の構造に損害を及ぼし、又はそのおそれがある場合」

「交通に危険を及ぼし、又はそのおそれがある場合」

のいずれかであって、

・物件の所有者等が、その場にいない場合

・物件の所有者等が、道路管理者による撤去命令に応じない場合

※ 撤去・保管等に要した費用は道路管理者から物件の設置者等あてに請求します。

〈道路法第44条の2第1項、同条第7項〉

道路(歩道)は歩行者、ベビーカーや車いすなどが
安全に通行するための施設です

のぼり旗、立看板や商品のはみ出し陳列等は通行の妨げになり大変危険です

事故等が発生した場合は、これらの設置者の責任が問われることになります

誰もが安全で快適に通行できる道路にしましょう！



さっぽろ市 02-
K01-18-219330-
2-1386

屋外広告物の掲出には 許可申請が必要です。

そもそも屋外広告物とは？

→「1. 屋外広告物とは(定義)」へ

どのように申請する？

→「3. 屋外広告物許可申請の流れ」、
「4. 屋外広告物には管理者・点検者
が必要です」へ

広告物を出せない場所は？

→「6. 屋外広告物を掲出できない区
域、場所があります(禁止区域)」へ

大きさなど基準はある？

→「8. 屋外広告物の種類と設置
基準」へ

なぜ許可申請が必要？

→「2. 屋外広告物の掲出には許可が
必要です」へ

料金はかかる？

→「5. 屋外広告物許可申請の手数料
及び許可期間(抜粋)」へ

すべて許可申請が必要？

→「7. 許可を受ける必要のない屋外
広告物があります」へ

本紙掲載内容は代表例の紹介です。詳しくはこちらでご確認ください。

●札幌市屋外広告物のページ URL: <http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/dokan/kokoku/>

●札幌市地図情報サービス URL:http://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html
(広告物設置場所ごとに、設置基準をご確認いただくことができます)

●許可申請についてのご相談(各区土木センター)

- ・中央区土木センター Tel614-1800 (中)北12条西23丁目 SDC 北12条ビル
- ・白石区土木センター Tel864-8125 (白)本通14丁目南

●本パンフレットのお問い合わせ:札幌市役所建設局道路管理課 Tel211-2452
(中)北1条西2丁目 札幌市役所6階 E-mail:oku-kokoku@city.sapporo.jp

各種QRコード
屋外広告物のページ



地図情報サービス



札幌市屋外広告物条例について

1. 屋外広告物とは(定義)

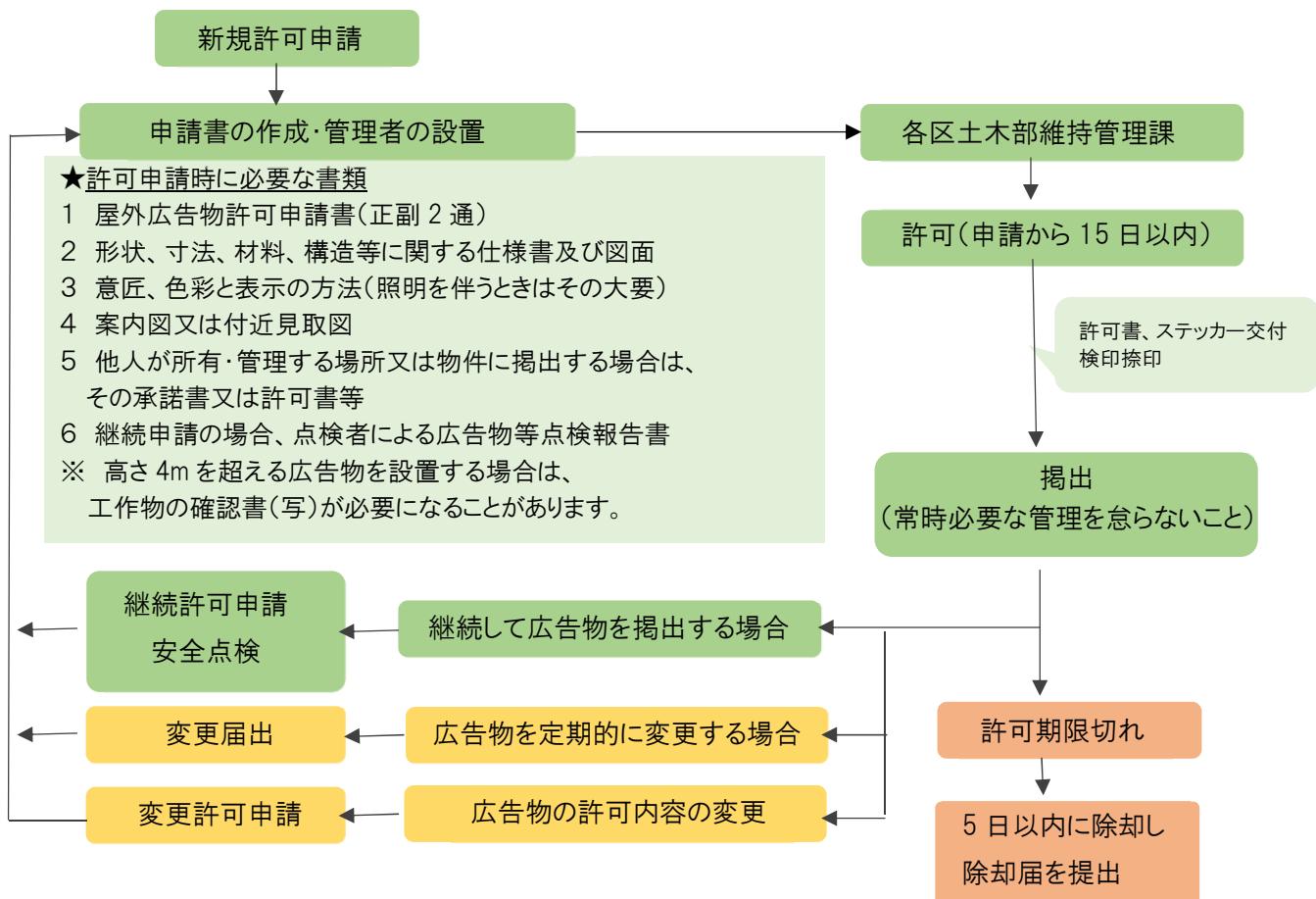
屋外広告物とは、「常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるもの」で、具体的には広告板、広告塔、広告幕、はり紙、はり札などをいい、個人や法人の名称、商品名や案内等の文字表示によるものから、商標、シンボルマークなどさまざまなものがあります。また、その内容は営利的又は公共的目的かなどの区別は問いません。

2. 屋外広告物の掲出には許可が必要です

広告物の状態を適正に把握し、看板の落下事故などから市民の安全を守るため、また、市の美しい景観を守るためなどの理由により、国の法律に基づき自治体で制定している「屋外広告物条例」で決められています。

3. 屋外広告物許可申請の流れ

※手数料は、許可申請(新規・継続)ごとにかかります。



4. 屋外広告物には管理者・点検者が必要です

広告物の安全を確保し、条例の目的の一つである「公衆に対する危害防止」を図るため、原則として、許可を必要とするすべての広告物に対して、管理者の設置が義務付けられています。また、管理者を要する広告物について継続の申請を行う際には、点検者による点検を行い「広告物等点検報告書」を提出することが義務付けられています。この管理者及び点検者は、広告主自らがなることもできますし、広告業者等の専門業者に委託することもできます。

●管理義務

広告物の設置者(広告主)・管理者・点検者・占有者は、落下事故等の防止のため、広告物に関して補修、除却その他必要な管理を怠らないようにし、良好な状態に保持しなければなりません。

●10 m²を超える広告物の管理者には資格が必要です

広告物1基(1個)あたりの合計表示面積が10 m²を超える広告の管理者になるためには、下記の(1)～(3)いずれかの資格を有していることが必要です。

(1) 国土交通大臣の登録を受けた法人(登録試験機関)が広告物等の表示及び設置に関し必要な知識について行う試験に合格した者(「屋外広告士」は、こちらに該当します)

(2) 屋外広告物講習会の課程を修了した者で、かつ、次のア～エのいずれかに該当する者

ア 1級建築士又は2級建築士 イ ネオン工事に係る特種電気工事資格者

ウ 第1種から第3種までの電気主任技術者免状の取得者

エ 屋外広告物点検技能講習を修了した者

※法人の場合、それぞれの要件に該当する従業員が在職すれば、その法人は資格を有する管理者となることができます。(法人管理者の特例)

(3) 職業能力開発促進法に基づく技能検定のうち、広告美術仕上げの1級に合格した者

●全ての点検者は資格が必要です

広告物の点検者になるためには、資格を有していることが必要です。(資格は、上記管理者の資格(1)～(3)と同様)

※点検者には管理者のような法人特例はありません。資格を満たす個人である必要があります。

※資格要件を満たしていれば、同一人が管理者と点検者を兼ねることができます。

●管理者・点検者の要らない広告物

自家用広告物(下記5.※2参照)で表示面積が3 m²以下のもの、はり紙・はり札・立看板といった簡易な広告物など

5. 屋外広告物許可申請の手数料及び許可期間(抜粋)

区分		許可申請手数料		許可期間	摘要
		単位	金額		
広告板 広告塔 など	照明装置なし	表示面積 5 m ² ごとにつき	1,300 円	3年以内 (※1)	・土地に固定して設置するもの ・建物その他の工作物又はこれら以外の物件に装置するもの ・これらに類するもの
	照明装置あり		1,900 円		・電球を使用して広告文字を移動させるもの ・図形を変化させるもの ・デジタルサイネージ
	電光板		1,900 円		
広告網 広告幕 など		1枚につき	700 円	1年以内	建物その他の工作物又はこれらの物件に懸垂し、又は添加するもの等

申請する広告物が自家用広告物(※2)である場合は、その申請する広告物の合計表示面積から10 m²を差し引いてから、本表により手数料の算定をします。

※1 広告内容を定期的に変更するものは、許可期間が1年以内となります

広告物の設置者(広告主)が変わらず、広告の盤面を1年以内に取り換えていくもの(映画館の広告、ポスター掲示板、新商品等の発売ごとに盤面の変わる広告など)及び電光板や映像を利用した広告物でその図柄や映像のパターンを1年内に変更するものをいいます。

※2 自家用広告物

自己の住所地において自分の名前や住所を表示する広告物をいいます。また、自己の事務所、営業所、店舗等やその敷地内で、これらの名称、内容、商標、販売する商品名、所在地などを表示する広告も「自家用広告物」となります。

6. 屋外広告物を掲出できない区域、場所があります(禁止区域)

- 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域(道路敷地は除く)
- 風致地区の全域(対象の地区により掲出可能な区域や掲出可能となる基準があります)
- 道路沿線(高速道路やミンヘン大橋周辺など)、鉄道沿線の区域 など
- 「はり紙」「はり札」「立看板」「広告旗」は、市内すべての道路が禁止区域です。
- また、札幌駅前通(北5条～南4条)及び大通(西1丁目～西13丁目)に面する地域は、道路以外も「はり紙」「はり札」「立看板」の禁止区域です。

7. 許可を受ける必要のない屋外広告物があります

- 自家用広告物で表示面積(広告物が2つ以上ある場合はその合計面積)が10m²以下で、かつ、高さが20mを超えないもの。ただし、禁止区域内は広告物の上端までの高さが10mを超えないもので、かつ、電光板、ネオン、点滅する照明及び回転灯などの使用は不可
- 自己の管理する土地又は物件に管理上の必要に基づき掲出する広告物で、合計表示面積が3m²以下のもの など

8. 屋外広告物の種類と設置基準

下記は、「第1種地域」(一般的な市街地)における基準です。地域によって基準が異なります。また、広告幕や車体利用広告などについても基準が設定されています。

●屋上広告物

建築物の屋上に表示され、又は設置されている広告物

- ・1基当たりの合計表示面積が300m²以下で、1面当たりの表示面積が100m²以下
- ・設置した屋上を構成する外壁を超えて設置しないこと
- ・同一方向に2個以上設置しないこと
- ・高さが地上からその広告物等を表示し、又は設置する箇所までの高さの3分の2以下で、かつ、20m以下 など



●壁面広告物

突出広告物を除き、建築物又は工作物の壁面に表示され、又は設置される広告物(直接塗装したもの、切り文字、ネオン等含む)

- ・1壁面における合計表示面積がその壁面の面積の3分の1以下、かつ、50m²以下
- ・同一壁面に同一表示内容の壁面広告物を2個以上設置しないこと
- ・広告物等を設置する壁面の上下端又は両側端を超えないこと
- ・広告物等が建築物の窓又は開口部をそれぞれ3分の2以上ふさがないこと
- ・取り付け壁面からの出幅が1m以下 など



●突出広告物

建築物等の壁面から突き出して設置される広告物

- ・1基当たりの合計表示面積が40(50)m²以下で、1面当たりの表示面積が20(25)m²以下(カッコ内は集合広告の場合の基準)
- ・取り付け壁面からの出幅が1.5m以下
- ・設置する壁面の上下端を超えないこと
- ・道路上に突き出す場合は、道路管理者の許可を受け、又は協議を経たものなど



●地上広告物

地上に固定して設置される広告物

- ・1基当たりの合計表示面積が150m²以下で、1面当たりの表示面積が75m²以下
- ・高さが20m以下
- ・道路上に突き出す場合は、道路管理者の許可を受け、又は協議を経たもの
- ・地中に基礎を設けた堅牢なものであることなど



「すすきの地区」は広告物活用地区です⇒広告物の規制を緩和しています

南4条～南7条の西2丁目～西7丁目(道路敷地含む)及び、それらの区域の境界から30メートルまでの区域
(札幌市地図情報サービスにて、区域図をご確認いただけます)

屋上広告物、壁面広告物、突出広告物、地上広告物…構造上安全であり、公衆に危害を及ぼすおそれのないもの

⇒大きさ、高さに係る規制はなし

その他の広告物…第1種地域における設置基準と同じ

実施区間沿線の皆様

道路管理者 札幌市

道路占用物件及び屋外広告物適正化事業の実施について（お願い）

日ごろから札幌市行政に対し、市民の皆さまの御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、誰もが安全で快適に利用できる道路環境の整備を目指しております。歩道は歩行者、ベビーカーや車いすなどが通行するほか、電柱や水道管等が設置される場所として多目的に利用される公共空間であるため、道路上（上空・地下を含む）に物件を設置（占用）する場合は、一定の基準を満たした上で、道路法による許可（道路占用許可）を受ける必要があります。

また、屋外広告物については人口の増加、産業の振興とともに、街は賑わいを極め、多数設置されていますが、広告物を無秩序、無制限に放置すれば、良好な景観や風致を損なったり、落下する危険など市民生活の安全性を阻害するおそれもあるため、その設置に関しても、札幌市屋外広告物条例による許可を受ける必要があります。

しかし、現実には許可なく看板、広告物などが掲出されたり、不法に商品や荷物が置かれたり、歩行者等の通行や冬期間の除雪などを妨げるもの、歩行者の安全性を担保できない物件も少なくありません。

そこで札幌市では、本市が管理する市道・道道を対象に実施区間を定めて、道路の正しい利用のPRと不法占用物件・不法屋外広告物の解消を目的に、道路占用物件及び屋外広告物適正化事業を実施し、安全で快適な道路の維持に努めております。今年度は、下記のとおり実施する運びとなりましたので、実施区間沿線の皆様にご連絡させていただきます。

記

- 1 実施期間 令和 3 年 8 月～令和 4 年 2 月
- 2 実施区間 札幌市中央区南 2 条西 2 丁目周辺区間
- 3 実施内容 道路占用物件・屋外広告物の調査測量、写真撮影
- 4 担当及びお問い合わせ先
 - (1) (受託者)
(受託者住所)

TEL

- (2) 札幌市中央区土木部維持管理課（中央区土木センター）

中央区北 12 条西 23 丁目 S D C 北 12 条ビル TEL 011-614-1800

実施区間沿線の皆様

道路管理者 札幌市

道路占用物件及び屋外広告物適正化事業の実施について（お願い）

日ごろから札幌市行政に対し、市民の皆さまの御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、誰もが安全で快適に利用できる道路環境の整備を目指しております。歩道は歩行者、ベビーカーや車いすなどが通行するほか、電柱や水道管等が設置される場所として多目的に利用される公共空間であるため、道路上（上空・地下を含む）に物件を設置（占用）する場合は、一定の基準を満たした上で、道路法による許可（道路占用許可）を受ける必要があります。

また、屋外広告物については人口の増加、産業の振興とともに、街は賑わいを極め、多数設置されていますが、広告物を無秩序、無制限に放置すれば、良好な景観や風致を損なったり、落下する危険など市民生活の安全性を阻害するおそれもあるため、その設置に関しても、札幌市屋外広告物条例による許可を受ける必要があります。

しかし、現実には許可なく看板、広告物などが掲出されたり、不法に商品や荷物が置かれたり、歩行者等の通行や冬期間の除雪などを妨げるもの、歩行者の安全性を担保できない物件も少なくありません。

そこで札幌市では、本市が管理する市道・道道を対象に実施区間を定めて、道路の正しい利用のPRと不法占用物件・不法屋外広告物の解消を目的に、道路占用物件及び屋外広告物適正化事業を実施し、安全で快適な道路の維持に努めております。今年度は、下記のとおり実施する運びとなりましたので、実施区間沿線の皆様にご連絡させていただきます。

記

- 1 実施期間 令和 3 年 8 月～令和 4 年 2 月
- 2 実施区間 地下鉄南郷 7 丁目駅周辺（水源地通：国道 12 号～東北通の区間）
- 3 実施内容 道路占用物件・屋外広告物の調査測量、写真撮影
- 4 担当及びお問い合わせ先

(1) (受託者)

(受託者住所)

TEL

(2) 札幌市白石区土木部維持管理課（白石区土木センター）

本通 14 丁目南 TEL 011-864-8125

(様式 a - 2)

広報資料配布報告書

令和3年度道路占用物件・屋外広告物適正化業務において、下記のとおり広報資料を配布しましたので報告します。

記

資 料	道路占用物件及び屋外広告物適正化事業の実施について(お願い) 道路上に物件を設置する場合は「道路占用許可」が必要です！！ 屋外広告物の掲出には許可申請が必要です。	
配布した時期 ま た は 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
配 布 し た 数 量	枚	枚
配 布 し た 地 域		
配 布 に 当 た っ て 気 の つ い た こ と		

報告年月日 令和 年 月 日

(様式 a - 3)

調査物件措置分類調書

道路占用	既許可	申請不一致			無許可			合計物件数	屋外広告申請も必要な物
		基準内	基準外	基準内		基準内	基準外		
突出看板		0			0			0	
フラッグ		0			0			0	
広告板(壁面広告)		0			0			0	
可動看板(地上広告)		0			0			0	
店頭標識(路上・上空)		0			0			0	
投光器		0			0			0	
日よけ		0			0			0	
その他 (別表1の⑧)~(14)の総数)		0			0			0	
合計		0			0			0	

屋外広告 (要申請)	適用物件(要許可申請)						適用除外 (許可不要)	合計 物件数	道路占用申請 も必要な物		
	既許可	申請不一致			無許可	基準内	基準外				
		基準内	基準外	基準内							
突出看板		0			0			0			
壁面広告(広告板)		0			0			0			
地上広告(可動看板)		0			0			0			
屋上広告		0			0			0			
その他		0			0			0			
合計		0			0			0			

(様式 a - 4)

占 用 · 屋 外 揭 出 物 件 個 別 台 帳

建物番号

番 個別番号

調査日 令和 年 月 日

○別添資料

個別番号

番

青線→道路占用許可が必要 赤線→屋外広告物許可が必要 緑線→道路占用・屋外広告物両方の許可が必要

道路→道路占用許可 屋外→屋外広告物許可

掲出看板 写真・規模等詳細図		(申請用)
①		②
③		④
⑤		⑥
⑦		⑧

(様式 a - 5)

占用・屋外掲出物件建物別台帳

建物番号

番

調査日 令和 年 月 日

設置場所	建物名						
	所在地						
所有者	所有者					TEL	
	所有者住所						
建物情報	東面	西面	南面	北面	テナント状況	掲出店舗	店
	m ²	m ²	m ²	m ²		屋外広告申請不要	店
	m	m	m	m ²			

道路占用	既許可	申請不一致			無許可	基準内	基準外	合計物件数	屋外広告申請も必要な物
		基準内	基準外						
突出看板		0			0			0	
フラッグ		0			0			0	
広告板(壁面広告)		0			0			0	
可動看板(地上広告)		0			0			0	
店頭標識(路上・上空)		0			0			0	
投光器		0			0			0	
日よけ		0			0			0	
その他 (別表1の(8)~(14)の総数)		0			0			0	
合計		0			0			0	

屋外広告 (要申請)	適用物件(要許可申請)					適用除外 (許可不要)	合計 物件数	道路占用申請 も必要な物	
	既許可	申請不一致			無許可	基準内	基準外		
		基準内	基準外						
突出看板		0			0			0	
壁面広告(広告板)		0			0			0	
地上広告(可動看板)		0			0			0	
屋上広告		0			0			0	
その他		0			0			0	
合計		0			0			0	

	() 面	() 面
現地写真		
	() 面	所在地図
現地写真		

道路占用物件一覧 ソートキーは1 種類、2 個別番号、3 No.の順

屋外広告物件一覧 ソートキーは1 種類、2 個別番号、3 No.の順

(様式b-1-1)

個別番号

番

札中央維第

号

令和 年(20 年) 月 日

○○○○○○○

様

道路管理者 札幌市長 秋元 克広

道路占用物件の許可申請又は改修・撤去について

日頃より札幌市の道路行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

札幌市では、市道（道道）の道路区域上に突き出して設置している看板類（道路占用物件）の適正化を図るため、許可を得ることなくこれらを設置している方に対し、道路占用許可申請又は改修・撤去等の指導を行っております。

先に行つた調査の結果、貴社が所有（管理）する別添の物件については、道路占用許可を受け
ておりませんので、下記の対応をしていただくようお願いいたします。

記

対応	設置物件（別添資料参照）
札幌市道路占用許可基準を満たしていますので、道路占用の許可申請をしてください。	道路No.○

・占用場所：札幌市中央区南 条西 丁目 -

・対応期限：令和 年 月 日（期限までに対応できない場合は下記担当までご相談ください）

- ※ 道路法第32条に規定する道路占用許可を得ないで道路を占用したときは、違反行為となります。
- ※ 道路占用の許可基準及び占用料の制度については、別添の「道路占用の手引き」をご覧ください。
- ※ 別添の資料は、屋外広告物の許可申請、改修・撤去に関する指導の資料も兼ねています。
- ※ 撤去、改修済みなど、行き違いになった場合はご容赦ください。
- ※ 申請手続についてご不明な点がありましたら、下記担当課までお問い合わせください。



札幌市道路占用HP

担当課：札幌市中央区土木部維持管理課

TEL：011-614-1800

(様式 b - 1 - 2)

個別番号

番

札中央維第

号

令和 年 (20 年) 月 日

○○○○○○○

様

札幌市長 秋元 克広

屋外広告物の許可申請又は改修・撤去について

日頃より札幌市の屋外広告物行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

札幌市では、屋外広告物の適正化を図るため、許可を得ることなく一定面積以上の屋外広告物を設置している方に対し、屋外広告物の許可申請又は改修・撤去等の指導を行っております。

先に行った調査の結果、貴社が所有（管理）する別添の物件については、屋外広告物の許可を受けておりませんので、下記の対応をしていただくようお願ひいたします。

記

対応	設置物件（別添資料参照）
札幌市の屋外広告物の許可基準を満たしていますので、管理者を選定の上、屋外広告物の許可申請をしてください。	屋外No.○～No.○

・設置場所：札幌市中央区南 条西 丁目 -

・対応期限：令和 年 月 日（期限までに対応できない場合は下記担当までご相談ください）

- ※ 札幌市屋外広告物条例に基づく許可を得ないで広告物を設置したときは、違反行為となります。
- ※ 屋外広告物の許可基準及び手数料については、別添の「屋外広告物とは」をご覧ください。
- ※ 別添の資料は、道路占用の許可申請、改修・撤去に関する指導の資料も兼ねています。
- ※ 撤去、改修済みなど、行き違いになった場合はご容赦ください。
- ※ 申請手続についてご不明な点がありましたら、下記担当課までお問い合わせください。



札幌市屋外広告物HP

担当課：札幌市中央区土木部維持管理課

TEL：011-614-1800

(様式b－1－3)

個別番号

札中央維第 号
令和 年 (20 年) 月 日

住 所 様
氏 名

道路管理者
札幌市長 秋元 克広

注 意 書

あなたが、下記場所の道路上で行っている
は、道路法第32
条第1項若しくは同法第43条又はその両方の規定に違反しており、道路管理上支障となっ
ているので、ただちにその行為を中止するとともに、道路上の物件を取り除いて下さい。
なお、引き続きその行為を続けた場合には、同法第102条の規定により処罰されることが
あります。

記

1 路線名 道 線

2 除却すべき物件

(1) 所在地 札幌市中央区南 条西 丁目 一

(2) 種類・構造等

(3) 占拠面積

(4) その他

3 違反の状況

4 発生日時 年 月 日 午前 時
午後

(様式 b - 1 - 4)

個別番号

番

札白石維第

号

令和 年 (20 年) 月 日

○○○○○○○

様

道路管理者 札幌市長 秋元 克広

道路占用物件の許可申請又は改修・撤去について

日頃より札幌市の道路行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

札幌市では、市道（道道）の道路区域上に突き出して設置している看板類（道路占用物件）の適正化を図るため、許可を得ることなくこれらを設置している方に対し、道路占用許可申請又は改修・撤去等の指導を行っております。

先に行つた調査の結果、貴社が所有（管理）する別添の物件については、道路占用許可を受け
ておりませんので、下記の対応をしていただくようお願いいたします。

記

対応	設置物件（別添資料参照）
札幌市道路占用許可基準を満たしていますので、道路占用の許可申請をしてください。	道路No.○

・占用場所：札幌市白石区

・対応期限：令和 年 月 日（期限までに対応できない場合は下記担当までご相談ください）

- ※ 道路法第32条に規定する道路占用許可を得ないで道路を占用したときは、違反行為となります。
- ※ 道路占用の許可基準及び占用料の制度については、別添の「道路占用の手引き」をご覧ください。
- ※ 別添の資料は、屋外広告物の許可申請、改修・撤去に関する指導の資料も兼ねています。
- ※ 撤去、改修済みなど、行き違いになった場合はご容赦ください。
- ※ 申請手続についてご不明な点がありましたら、下記担当課までお問い合わせください。



札幌市道路占用HP

担当課：札幌市白石区土木部維持管理課

TEL：011-864-8125

(様式 b - 1 - 5)

個別番号

番

札白石維第

号

令和 年 (20 年) 月 日

○○○○○○○

様

札幌市長 秋元 克広

屋外広告物の許可申請又は改修・撤去について

日頃より札幌市の屋外広告物行政に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

札幌市では、屋外広告物の適正化を図るため、許可を得ることなく一定面積以上の屋外広告物を設置している方に対し、屋外広告物の許可申請又は改修・撤去等の指導を行っております。

先に行った調査の結果、貴社が所有（管理）する別添の物件については、屋外広告物の許可を受けておりませんので、下記の対応をしていただくようお願ひいたします。

記

対応	設置物件（別添資料参照）
札幌市の屋外広告物の許可基準を満たしていますので、管理者を選定の上、屋外広告物の許可申請をしてください。	屋外No.○～No.○

・設置場所：札幌市白石区

・対応期限：令和 年 月 日（期限までに対応できない場合は下記担当までご相談ください）

- ※ 札幌市屋外広告物条例に基づく許可を得ないで広告物を設置したときは、違反行為となります。
- ※ 屋外広告物の許可基準及び手数料については、別添の「屋外広告物とは」をご覧ください。
- ※ 別添の資料は、道路占用の許可申請、改修・撤去に関する指導の資料も兼ねています。
- ※ 撤去、改修済みなど、行き違いになった場合はご容赦ください。
- ※ 申請手続についてご不明な点がありましたら、下記担当課までお問い合わせください。



札幌市屋外広告物HP

担当課：札幌市白石区土木部維持管理課

TEL：011-864-8125

(様式b－1－6)

個別番号

札白石維第 号
令和 年 (20 年) 月 日

住 所 様
氏 名

道路管理者
札幌市長 秋元 克広

注 意 書

あなたが、下記場所の道路上で行っている
は、道路法第32
条第1項若しくは同法第43条又はその両方の規定に違反しており、道路管理上支障となっ
ているので、ただちにその行為を中止するとともに、道路上の物件を取り除いて下さい。
なお、引き続きその行為を続けた場合には、同法第102条の規定により処罰されることが
あります。

記

1 路線名 道 線

2 除却すべき物件

(1) 所在地 札幌市白石区

(2) 種類・構造等

(3) 占拠面積

(4) その他

3 違反の状況

4 発生日時 年 月 日 午前 時
午後

(様式b-2-1)

道路占用 許可申請書
協議

令和 年 月 日 決裁

維持管理課	課長	係長	係
管理担当課			
申請別添 協議	許可に基づき、本件を 回答することにいたしたい		
警察協議発送	令和 年 月 日		
許可日	令和 年 月 日		

新規	更新	変更	(番号)
令和 年 月 日	年 月 日	年 月 日	

〒
住所

申請者

氏名

(担当者・TEL)

印

)

(申請者と異なる場合のみ記入して下さい。)

施工者 住所 〒

氏名

(担当者・TEL)

印

)

道路法 第32条 の規定により 許可を申請
第35条 協議 します。

占用の目的								
占用の場所	路線名	路線番号()			車道・歩道・その他			
	場所	区						
占用物件	名 称	規 模			数 量			
	別紙のとおり	別紙のとおり			別紙のとおり			
占用の期間	令和 年 月 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	間		占用物件 の構造	別紙のとおり			
工事の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	間		工事実施 の方法	機械掘、手掘 その他()			
道路の 復旧方法	原形のとおり復旧します。			添付書類	位置図、平面図、断面図、求積図 交通安全対策図、その他()			
掘削面積	舗装種別	延長(m)	掘削幅(m)	面積(m ²)	舗装種別	延長(m)	掘削幅(m)	面積(m ²)
	舗 車 道				舗 歩 道			
	舗 車 道				砂 利 道			
	舗 車 道							
	舗 車 道				道 路 幅 員	(現況)車道	m、歩道	m

受付印	

占 用 料	級 地	
占 用 調 査 費		
查 定 欄		

様式b-2-1

道路占用 許可申請書 協議書 道路占用許可申請書 記載要領

維持管理課	課長	係長	係
管理担当課			
申請別添 に基づき、本件を許可することにいたしたい 協議回答			
警察協議発送	令和 年 月 日		
許可日	令和 年 月 日		

新規	更新	変更	(番号)
			年 月 日

令和 3 年 * 月 * 日

〒 ****-****

住所 札幌市**区*****

申請者 株式会社 *****

氏名 代表取締役 *****

(担当者・TEL 011-***-****)

(申請者と異なる場合のみ記入して下さい。)

施工者 住所 〒

氏名

(担当者・TEL)

印

)

印

)

道路法 第32条 の規定により 許可を申請します。
 第35条 協議

占用の目的	看板類の設置のため								
占用の場所	路線名	路線番号()			車道・歩道・その他				
	場所	** 区 *****							
占用物件	名称	規模	模	数量					
	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり					
占用の期間	令和 3 年 月 許可 日から	間	占用物件の構造	別紙のとおり					
工事の期間	令和 年 月 日から	間	工事実施の方法	機械掘、手掘 その他()					
道路の復旧方法	原形のとおり復旧します。	添付書類	位置図、平面図、断面図、求積図 交通安全対策図、その他()						
掘削面積	舗装種別	延長(m)	掘削幅(m)	面積(m ²)	掘削面積	舗装種別	延長(m)	掘削幅(m)	面積(m ²)
	舗車道					舗歩道			
	舗車道					砂利道			
	舗車道								
	舗車道					道路幅員	(現況)車道 m,歩道 m		

受付印				
-----	--	--	--	--

占用料 占用調査費 査定欄	級地			
---------------------	----	--	--	--

(様式 b - 2 - 2)

屋外広告物許可申請書(新規・継続)

年 月 日

(あて先)札幌市長

設置者 住 所(所在地)

氏 名(名称、代表者)

印

電 話 ()

札幌市屋外広告物条例第3条第1項(第4項)の規定により下記のとおり申請します。

表示又は設置場所 (移動するものは その範囲)	札幌市 区				広告物の 用途別区分		・自家用広告物 ・案内誘導広告物 ・その他の		
地 域 区 分	第1種地域			第2種地域			第3種地域		
既設広告物の有無	有(種別)・無			道路占用許可の有無			有・無		
取付壁面の面積	m ²			設置する箇所の建築物の高さ			m		
表 示 面 積 等	広告物の種類	照明	縦	横	面数	基数	面積	高さ 等 等	数量 基 合計面積 _____ m ²
1	有・無	m	m	面	基	m ²	m		
2				面	基	m ²	m		
3				面	基	m ²	m		
4	有・無	m	m	面	基	m ²	m		
5	有・無	m	m	面	基	m ²	m		

注 上記の高さ等の欄には、次の高さを記入すること。

- (1) 突出広告物及び電柱広告物は、地上から広告物の下端までの高さ
 (2) アドバルーン広告は、係留地点から気球までの高さ
 (3) 屋上広告物、地上広告物、柱状広告物及び立看板は、広告物(掲出する物件を含む。)の高さ

しゅん功 年 月 日	年 月 日	許可を受け る 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	既許可 番 号	
管 理 者 住 所 氏 名	資格を有する従業員の氏名(法人の場合) 印 ①				-----
資格名称	②				-----
工事施工者住所氏名				屋外広告業 登録番号	
広 告 意 匠 設 計 者 住 所 氏 名				屋外広告業 登録番号	
添付書類等 (新規・変更時)	□付近見取図、□仕様書・図面(形状・寸法・材料等に関するもの)、□土地使用承諾書(契約書)、 □確認申請(写)、□表示方法図(意匠・色彩・照明・音響等に関するもの)、□その他()				

算定 欄 許可手数料						受付印
課 長	係 長	係	現地調査			
			月			
			日			
本件許可してよろしいか伺います。			合計		円	
					許可年月日	
					年 月 日	

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。

屋外広告物許可申請書(新規・継続)										
(あて先)札幌市長 設置者 住 所(所在地) 氏 名(名称、代表者) 電 話 ()										
札幌市屋外広告物条例第3条第1項(第4項)の規定により下記のとおり申請します。										
表示又は設置場所 (移動するものは その範囲)		札幌市 区				広告物の 用途別区分		• 家用広告物 • 案内誘導広告物 • その他の		
地域区分		第1種地域				第2種地域		第3種地域		
既設広告物の有無		有(種別)・無				道路占用許可の有無		有・無		
取付壁面の面積		m ²				設置する箇所の建築物の高さ		m		
表示面積等	広告物の種類	照明	縦	横	面数	基数	面積	高さ	m	
	1	有・無	m	m						
	2									
	3									
	4	有・無	m	m						
	5	有・無	m	m	面	基	m ²	m		
注 上記の高さ等の欄には、次の高さを記入すること。 (1) 突出広告物及び電柱広告物は、地上から広告物の下端までの高さ (2) アドバルーン広告は、係留地点から気球までの高さ (3) 屋上広告物、地上広告物、柱状広告物及び立看板は、広告物(掲出する物件を含む。)の高さ										
しゅん功 年月日	年 月 日	許可を受ける期間	年 月 日から 年 月 日まで	既許可番号						
管理者 住所氏名	印 ① ②									
資格名称										
工事施工者住所氏名					屋外広告業登録					
広告意匠設計者 住 所 氏 名					屋外広告業登録					
添付書類等 (新規・変更時)	□付近見取図、□仕様書・図面(形状・寸法・材料等に関するもの)、□音響等に関するもの わかる場合のみ記入してください									
算定欄 許可手数料										
課 長	係 長	係	現地調査							
			月	日						
本件許可してよろしいか伺います。			合計		円					
許可年月日 年 月 日										

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。

(様式 b - 3)

戸別説明記録簿

(様式 b - 3)

戸別説明記録簿

(様式 b - 4)

令和 年度 占用物件個人別調書

区画

No.

(様式 b - 5)

令和 年度 屋外広告物個人別調書

四

No.

個別番号	表示場所 (住所)	氏名	物件名	表示内容	許可年月日 許可番号			違反広告物確認 年月日 道正化年月日 (許可・撤去等)	戸別訪問		備考
						適合	要許可	許可可能	要撤去	その他	
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・
					第号	・	・	・	・	・	1・・
						・	・	・	・	・	2・・
						・	・	・	・	・	3・・

(様式 c)

令和 年度 道路占用物件・屋外広告物適正化業務完了報告書

路線名

令和 年 月 日